

～イチョウでチョウチョを作ろう～

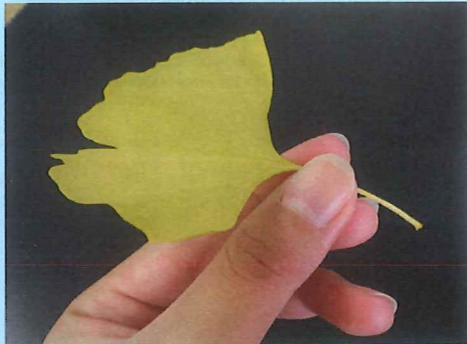
金山伝言板

最近秋も深まって紅葉の季節になり、綺麗な落ち葉が沢山落ちていきますね。そんな落ち葉で簡単に作れるチョウチョの作り方を紹介します。今回使うのはイチョウです。イチョウは秋になると黄色くなり紅葉を代表する植物といっても過言ではないのではないのでしょうか。ちなみに、こどもの国にあるイチョウはイチョウ'ファスティギアータ'という品種で、枝が広がらないように品種改良された種類です。

イチョウ以外の葉っぱでも色んなものが作れるので、ぜひ作ってみて下さいね。

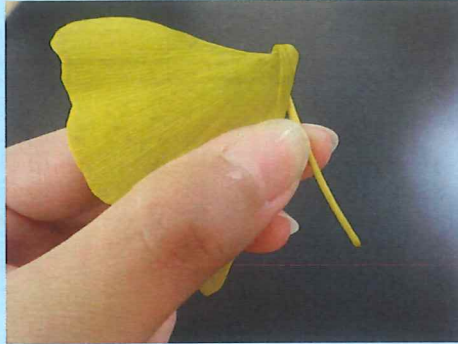


①



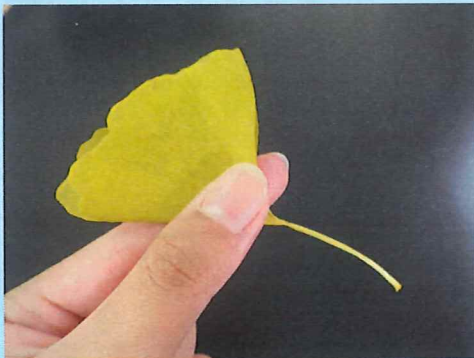
イチョウを写真のように持ちます。(裏表はどちらでも構いません)

④



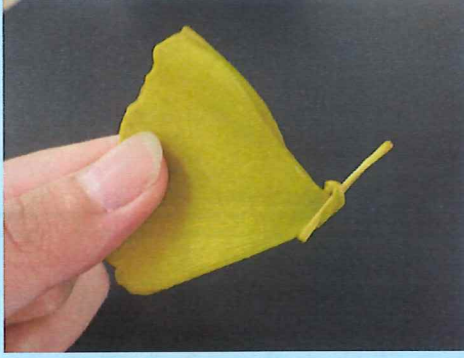
柄を後ろ側に回します。

②



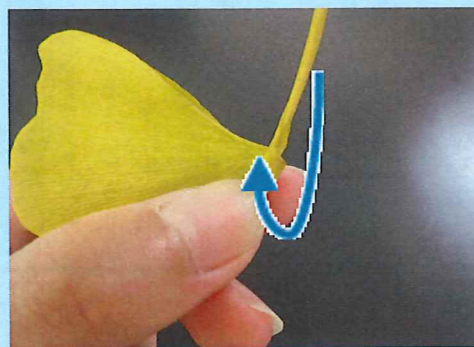
葉を半分に折ります。

⑤



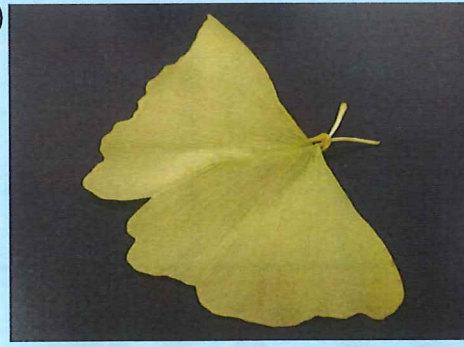
回した柄を手前に持ってきて、柄の輪に通します。

③



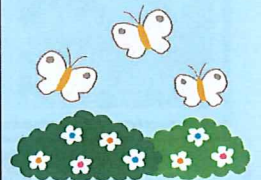
柄の部分を手前から上にひねります。

⑥



柄を2つに割いて触覚を作ったら完成！

第152号
 発行 金山総合公園
 編集 園長 三田芳夫
 太田市長手町480
 TEL 22-1448
<http://gunma-kodomonokuni.jp>
 ISO 9001
 ISO 14001
www.intlcert.com



金山歴史山歩 「ハイキング教室②」

今回は「ハイキング教室②」。「金山から見える山」というテーマで、ハイキングをしながら金山から望むことの出来る山々を見ました。また、コンパスを使い、地図上のポイントを結び、自分の居る地点を確認するという事も合わせて行いました。まずは、出発地点であるこどもの国を出発する前に、次の目的地の方向にコンパスを合わせ、出発しました。金山城跡の碑がある所まで歩いてから、金山城ガイダンス施設に下りて昼食休憩を取りました。その後、松風峠に登って金山の東側にあ

みる筑波山・三轟山・両崖山・三峰山・な



イベント紹介

みんなで飛ばそう 「竹トンボづくり」

今回のイベント特集は「竹トンボづくり」です。このイベントは講師をお招きして年に3回程実施しております。竹トンボを一から作ろうとすると手間と時間がかかり大変ですが、このイベントでは予め講師が羽根の加工をしてくれているので、短時間で簡単に作成することが出来ます。では、実際のイベントで実施している竹トンボの作り方をご紹介します。

①【羽根のバランス調整】

羽根のパーツの角をやすりをかけて滑らかにし、羽根の左右の重心バランスを均等にします（この工程が重要です）。

②【羽根を変形】

羽根の中心部分を火であぶって熱し、羽根の左右を逆にねじる（この工程は講師が行うのでお子様にも安全です）。

③【組み立て】

羽根の真ん中をキリで大きく穴を空け、軸を差し込みます。

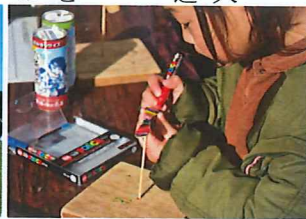
④【仕上げ】

羽根に色塗りをしして軸をボンドで固定します（この時、羽根と軸を90度にします）。

以上で完成です。皆さんもオリジナル竹トンボを作ってみませんか？

※イベントの詳細はイベントチラシ11月号をご覧ください。

担当 佐藤



ぐんまこどもの国里山コラム Vol.30 「赤い実のクリスマス」

園内の秋も徐々に深まり、木の実などの森の実りも見かけるようになりました。その中でも特に、赤い色の実は目立ちますが、皆さんはなぜ赤い色をしているかご存知ですか？

実はあえて目立つ色になることで実を食べる動物に気付いてもらおう機会を増やしており、鳥などに食べてもらって種を遠くまで運んでもらうというメリットがあります。赤い実の果実は種の発芽を抑制する働きがあるため、鳥などに食べてらって果肉を消化してもらいます。また、種は固い殻に覆われているので、種だけは消化されずフンと一緒に排泄されることで新たな場所で発芽することが出来ます。ちなみに、果肉に発芽を抑制する働きがある理由の一つとして、木の実が親木の根元に落ちた場合に親木と土壌中の栄養の取り合いをしなくて済むなどのメリットがあるためとも言われています。

余談ですが、冬になっても残っている赤い実は鳥にとっては美味しくないらしく、単に赤ければ食べられるわけではないようです。ただし、渋柿のように種が成熟するまで食べられないようにしていることもあ

担当 羽賀



11月イベント情報

- 17日(土) 金山山歩
- 夢のマジックショー
- サマーボブスレー&パノラマチエア無料開放
- 18日(日) シヤクリングステージ
- 森の小さな動物たち
- 23日(金) マジック&ふくわ術ショー
- 24日(土) 竹トンボ作り
- 25日(日) 稲作体験
- ちんどん行進

12月イベント情報

- 1日(土) 昔遊び体験&輪投げ
- 2日(日) 森の小さな動物たち
- ジャグリングステージ
- 8日(土) 紙ヒコキ教室
- 9日(日) クラフトマツボックリツリー
- 12日(水) 自然観察会
- 15日(土) 金山山歩



編集後記
担当：白濱

紅葉も見頃を迎えたと思っていたらあっという間に葉も落ちてきて、少しずつ冬の訪れを感じ始めましたね。少しずつですが寒さも厳しさを増してきて、風邪も流行り始める時期です。体調管理には気を付けてよい年末を迎えましょう。